

命を守るために速やかな避難を！



提供元：国土交通省中国地方整備局

大雨防災情報の 5段階区分案

警戒 レベル	行政の防災 気象情報	住民に求める 行動
5	災害発生	命を守る最善の行動
4	避難勧告・指示	速やかに避難
3	警報、避難準備、土砂災害警戒情報	高齢者らは避難
2	洪水・大雨注意報	避難場所や経路を再確認
1	数日中に警報級の大雨が降るとの予報	最新の気象情報に注意

平成30年7月の西日本豪雨では多数の防災情報が出されましたが、避難の遅れにより多くの犠牲者が出ました。その教訓を踏まえ、今夏から防災気象情報が分かりやすくなります。

自治体（市町村）から**避難勧告・指示**が出されたときは命に危険が及ぶ災害がいつ発生してもおかしくない非常に危険な状況です。速やかに避難を開始し、高齢者のいる世帯では警報が発令された時点で避難を開始しましょう。

お住まいの地区の災害の危険性や避難先をハザードマップで確認し、来るべく災害に備えましょう。

ハザードマップは各自治体のホームページで確認できるよ。



★各種情報・災害情報・各種届出書式などはホームページへアクセスを！

<http://www.ey119.jp/>

東山梨行政事務組合

検索



火災・救急・救助は **119** ◆ FAX・携帯電話による119番通報も可能です。